

日本生化学会東北支部
第 87 回例会・シンポジウム
プログラム

主催：日本生化学会

令和 3 年 5 月 29 日（土）

東北大学 青葉山キャンパス

【オンライン開催】

タイムテーブル

*口頭発表12分（発表9分，質疑応答3分）

	A 会場	B 会場	C 会場	ポスター セッション
8:30	開 場			
9:00	開会の挨拶			
10:00	一般口頭発表1 セッション1A：5題（A-1～A-5） 座長：福田 光則 A-1 陳 冠 A-4 古谷 千香子 A-2 伊藤 銀河 A-5 鈴木 麻莉恵 A-3 野崎 未紗	一般口頭発表1 セッション1B：5題（B-1～B-5） 座長：久場 敬司 B-1 市沢 翔太 B-4 紺野 雄大 B-2 平城 終 B-5 土井 侃昂 B-3 根本 和也		
	休憩（15分間）	休憩（15分間）		
11:00	一般口頭発表2 セッション2A：6題（A-6～A-11） 座長：堀内 久徳 A-6 鍵 智裕 A-9 忠海 優作 A-7 戸田 菜月 A-10 山下 真優 A-8 加藤 伸史 A-11 上野山 怜子	一般口頭発表2 セッション2B：6題（B-6～B-11） 座長：那谷 耕司 B-6 七宮 蓮 B-9 山田 侑杜 B-7 岩村 悠真 B-10 松澤 拓郎 B-8 早坂 亮祐 B-11 國安 絹枝		
12:00	昼食休憩（60分間）	昼食休憩（60分間）	評議員会 11:50～12:30	
13:00	一般口頭発表3 セッション3A：5題（A-12～A-16） 座長：古山 和道 A-12 舟嶋 英志 A-15 鈴木 涼太 A-13 廣瀬 亘 A-16 色川 隼人 A-14 保坂 善仁	一般口頭発表3 セッション3B：5題（B-12～B-16） 座長：本橋 ほづみ B-12 Van Wijk Koen B-15 関口 雄斗 B-13 叶 心瑩 B-16 安 健博 B-14 大内 勇之介		e-poster 閲覧
	休憩（10分間）	休憩（10分間）		
14:00	一般口頭発表4 セッション4A：5題（A-17～A-21） 座長：加藤 靖正 A-17 澤田 崇広 A-20 村上 昌平 A-18 家村 顕白 A-21 鈴木 亘 A-19 高井 淳	一般口頭発表4 セッション4B：4題（B-17～B-20） 座長：伊東 健 B-17 齋藤 将樹 B-19 福士 大介 B-18 前田 深春 B-20 福田 友彦		
15:00	休憩（10分間）			
	優秀論文賞受賞講演1 岡崎 慶斗	優秀論文賞・奨励賞 受賞者紹介 座長：松沢 厚		
	優秀論文賞受賞講演2 長井 広樹			
	奨励賞受賞講演 田中 敦			
16:00	北海道支部シンポジウム 招待講演 村上 正晃	シンポジスト紹介 座長：松沢 厚		
	休憩（15分間）			
17:00	特別講演1 有田 誠			
	特別講演2 村田 茂穂			
18:00		閉会の挨拶		

プログラム

*マークの付いている演題は、発表賞の審査対象です。

8:30 会場

9:00 開会の挨拶（世話人 松沢 厚）

9:10 一般口頭発表 1 A 会場

セッション 1A:5 題 (A-1 ~ A-5) 座長: 福田 光則 (東北大院・生命・膜輸送機構解析)

A-1 マウス初代線維芽細胞における加齢に伴う染色体不安定性の解明

○陳 冠¹, 家村 顕自², 田中 耕三^{1,2}

¹東北大・院医・分子腫瘍学, ²東北大・加齢研・分子腫瘍学

A-2* ES1 knockout decrease mitochondrial glyoxalase activity and cytochrome c oxidase activity in mouse brain mitochondria

○伊藤 銀河¹, 多田 羅 洋太², 伊東 健², 和家 由依³, 金子 武人³, 尾崎 拓¹

¹岩手大・理工・細胞生化学, ²弘前大・院医・分子生体防御学,

³岩手大・理工・動物生殖学

A-3* 低分子量 G タンパク質 RhoJ による非小細胞肺がんの浸潤能制御

○野崎 未紗¹, 西塚 誠^{1,2}

¹弘大院・地域共創, ²弘大・農生

A-4* 好酸球 ETosis におけるヒストンのシトルリン化

○古谷 千香子^{1,2}, 福地 峰世², 宮部 結², 嵯峨 亜希子², 嵯峨 知生²,
小代田 宗一³, 守時 由起², 涌井 秀樹¹, 植木 重治²

¹秋田大学大学院 理工学研究科 生命科学専攻

²秋田大学大学院 総合診療検査診断学講座

³秋田大学 バイオサイエンス教育・研究サポートセンター

A-5* 高病原性 HCV Core 変異体による小胞体ストレス (ATF6) の上昇を抑制する化合物の探索と効果の検討

○鈴木 麻莉恵¹, 関根 僚也¹, 土井 隆行², 久下 周佐¹

¹東北医科薬科大学・薬学・微生物学, ²東北大学大学院・薬学・反応制御化学

9:10 一般口頭発表 1 B 会場

セッション 1B:5 題 (B-1 ~ B-5) 座長: 久場 敬司 (秋田大・院医・分子機能学代謝機能学)

B-1 ネコの成長過程で腎臓に大量蓄積する脂肪滴の化学組成

○市沢 翔太¹, 上野山 怜子¹, 宮崎 雅雄¹

¹岩手大・農・応用生物化学科

B-2* エンドソーム成熟における新規 Rab5 活性制御因子の同定

○平城 柊¹, 本間 悠太¹, 酒卷 有里子², 松井 貴英¹, 福田 光則¹

¹東北大院・生命・膜輸送機構解析

²東京医科歯科大・リサーチコアセンター・組織解析ユニット

B-3* インシュリン様ペプチド Dilp8 は新規シグナル伝達経路を介してショウジョウバエ個体における細胞運命転換現象を制御する

○根本 和也¹, 布施 直之¹, 倉田 祥一朗¹

¹東北大・院薬・生命機能解析学分野

B-4* 鉄キレート誘導型ミトファジーにおけるミトコンドリアフェリチンの分子状態とミトコンドリアの修飾状態の検討

○紺野 雄大^{1,2}, 戸由 菜月^{1,2}, 原 裕一³, 築取 いずみ^{4,5}, 岸 文雄⁴,
John J. Lemasters⁶, 仁科 惣治³, 佐々木 恭³, 日野 啓輔³, 田中 敦^{1,2}
¹山形大・医・メディカルサイエンス推進研, ²山形大・院医・先進医・創薬科学,
³川崎医大・肝胆膵内科学, ⁴川崎医大・分子遺伝学,
⁵名古屋大・院医・病理病態学・生体反応病理学・分子病理診断,
⁶サウスカロライナ医大・DDBS

B-5* ネコ特異的に亢進しているコレステロール合成を抑制する Felinine 経路におけるテストステロンの役割

○土井 侃昂, 市沢 翔太, 上野山 怜子, 宮崎 雅雄
岩手大学 農学部

10:10 休憩 (15 分間)

10:25 一般口頭発表 2 A 会場

セッション2A:6題 (A-6～A-11) 座長:堀内 久徳(東北大・加齢研・基礎加齢機能学)

A-6* ゲフィチニブによる炎症性副作用発症の新たなメカニズムの解明

○鍵 智裕, 関口 雄斗, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学

A-7* 鉄欠乏応答性ミトコンドリア由来小胞の生理的意義の検討

○戸由 菜月^{1,2}, 紺野 雄大^{1,2}, 原 裕一³, 築取 いずみ^{4,5}, 岸 文雄⁴,
John J. Lemasters⁶, 仁科 惣治³, 佐々木 恭³, 日野 啓輔³, 田中 敦^{1,2}
¹山形大・医・メディカルサイエンス推進研, ²山形大・院医・先進医・創薬研,
³川崎医大・肝胆膵内科, ⁴川崎医大・分子遺伝,
⁵名古屋大・院医・病理病態学・生体反応病理学・分子病理診断,
⁶サウスカロライナ医大

A-8* 炎症性腸疾患におけるシスチントランスポーター xCT の機能解析

○加藤 伸史¹, 北村 大志¹, 村上 昌平¹, 河部 剛史², 石井 直人², 亀井 尚³,
本橋 ほづみ¹
¹東北大学加齢医学研究所・遺伝子発現制御分野,
²東北大学大学院医学系研究科・免疫学分野, ³東北大学大学院・消化器外科学分野

A-9* Characterization of mitochondrial calpain-5 in mouse brain

○忠海 優作¹, 伊東 健², 尾崎 拓¹
¹岩手大・理工・細胞生化学, ²弘前大・院医・分子生体防御学

A-10 肝臓におけるセレノプロテイン P 遺伝子の転写制御機構に関する研究

○山下 真優¹, 竹内生¹, 星 尚志¹, 外山 喬士¹, 堤 良平¹, 斎藤 芳郎¹
¹東北大・薬・代謝制御薬学

A-11 ネコのマタタビ反応を誘起する神経メカニズムと行動学的機能の解明

○上野山 怜子¹, 宮崎 珠子¹, Jane L. Hurst², Robert J. Beynon³, 安立 昌篤^{4,5},
西川 俊夫⁴, 宮崎 雅雄¹
¹岩手大・院総合科学,
²Inst. of Infection, Veterinary and Ecological Sciences, Univ. of Liverpool,
³Inst. of Systems, Molecular and Integrative Biology, Univ. of Liverpool,
⁴名古屋大・院生命農学, ⁵東北大・院薬学

10:25 一般口頭発表 2 B会場

セッション 2B: 6 題 (B-6 ~ B-11) 座長: 那谷 耕司 (岩手医大・薬・臨床医化学)

B-6* Development of anti-CCR9 monoclonal antibodies using a Cell-Based Immunization and Screening (CBIS) method

○Ren Nanamiya¹, Mika K. Kaneko¹, Yukinari Kato¹

¹Dep. of Antibody Drug Development, Grad. Sch. of Medicine, Tohoku Univ.

B-7* 慢性腎臓病患者の尿中落下細胞を用いた低酸素誘導性因子プロリン水酸化酵素の阻害薬に対する応答性評価

○岩村 悠真¹, 内田 奈生², 熊谷 直憲³, 鈴木 教郎¹

¹東北大・院医・酸素医学, ²東北大・院医・小児病態学, ³藤田医大・小児科

B-8* 低酸素腎臓がん細胞株由来の細胞外小胞のメタボローム解析

○早坂 亮祐^{1,2}, 田畑 祥^{1,3}, 長谷部 雅子¹, 池田 五月¹, 曾我 朋義^{1,2}, 富田 勝^{1,2}, 平山 明由^{1,2,4}

¹慶大・先端生命研, ²慶大・院政策メディア・先端生命, ³阪大・蛋白研, ⁴名大・ナノライフシステム研

B-9* トランス脂肪酸による DNA 損傷誘導性細胞死のシグナル増強機構

○山田 侑杜¹, 平田 祐介¹, 井上 綾¹, 蘆田 諒¹, 野口 拓也¹, 松沢 厚¹

¹東北大・院薬・衛生化学

B-10 白色脂肪細胞におけるヘパラン硫酸はインスリン感受性を亢進することで糖恒常性維持に寄与している

○松澤 拓郎¹, 守田 匡伸², 谷内 一彦¹, 吉川 雄朗¹

¹東北大・院医・機能薬理学, ²東北大・院医・環境医学

B-11 任意の染色体の分裂期における動態解析

○國安 絹枝, 田中 耕三

東北大・加齢研・分子腫瘍

11:40 昼食休憩 (60 分間)

12:40 一般口頭発表 3 A会場

セッション 3A: 5 題 (A-12 ~ A-16) 座長: 古山 和道 (岩手医大・医・分子医化学)

A-12* カルパイン -13 の組織分布, 細胞内局在および酵素学的性質

○舟嶋 英志, 紺野 真秀, 尾崎 拓

岩手大・理工・細胞生化学

A-13* 食道上皮における Nrf2 活性化細胞の排除メカニズム

○廣瀬 亘^{1,2}, 田口 恵子¹, 堀内 真^{1,2}, 亀井 尚², 山本 雅之¹

¹東北大・院医・医化学, ²東北大・院医・消化器外科学

A-14* IL12p35 特異抗体を用いた Tempeh の免疫賦活作用解析

○保坂 善仁^{1,2}, 伊藤 佳¹, 三浦 温子¹, 松谷 俊¹, Ewa Grave¹, 涌井 秀樹¹, 今野 宏², 伊藤 英晃³

¹秋田大学大学院・理工学研究科・総合理工学専攻生命科学コース,

²株式会社秋田今野商店, ³東京大学大学院農学生命研究科

A-15* γ セクレターゼによるアミロイド前駆体タンパク質の膜内切断感受性を変化させる配列要因の解析

○鈴木 涼太, 高橋 春香, 日高 將文, 小川 智久, 二井 勇人

東北大・院農

A-16 様々な化合物により誘導されるピルビン酸キナーゼ M2 (PKM2) の酸化型システイン残基の解析

○色川 隼人, 沼崎 賢史, 加藤 慎, 久下 周佐
東北医科薬科大学・薬・微生物学

12:40 一般口頭発表 3 B 会場

セッション3B:5題 (B-12~B-16) 座長:本橋 ほづみ(東北大・加齢研・遺伝子発現制御)

B-12 Heterozygous disruption of ALAS1 in mice causes an accelerated age-dependent reduction in free heme, but not total heme, in skeletal muscle and liver

○Van Wijk, Koen¹, Takeru Akabane^{1,2}, Tomohiro Kimura¹, Shinichi Saitoh², Satoshi Okano¹, Michiaki Takagi², Ken Kodama³, Kiwamu Takahashi⁴, Tohru Tanaka⁴, Motowo Nakajima⁴, Osamu Nakajima¹

¹Department of Functional Genomics, Yamagata University School of Medicine, Japan,

²Research Center for Molecular Genetics, Institute for Promotion of Medical Science Research, Yamagata University Faculty of Medicine, Japan,

³Neopharma Japan Co., Ltd., Japan, ⁴SBI Pharmaceuticals Co., Ltd., Japan

B-13* スルフォラファンによる Nrf2 非依存的なセレノプロテイン P 発現抑制機構

○叶 心瑩¹、外山 喬士¹、斎藤 芳郎¹

¹東北大・院薬・代謝制御薬学

B-14* DNA 二本鎖切断修復における染色体分配関連分子 CAMP の機能とその生理的役割の解明

○大内 勇之介¹, 藤田 拓樹¹, 宇井 彩子¹, 池田 真教¹, 菅野 新一郎², 安井 明², 田中 耕三²

¹東北大・加齢研・分子腫瘍学, ²東北大・加齢研・フェロー

B-15* 分子標的薬ゲフィチニブによる新規がん細胞浸潤抑制機構

○関口 雄斗, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚

東北大・院薬・衛生化学

B-16 動脈硬化形成における CCR4-NOT の役割及び制御機構の解析

○安 健博¹, 山口 智和¹, 星崎 みどり¹, 久場 敬司¹

¹秋田大学大学院医学系研究科 分子機能学・代謝機能学講座

13:40 休憩 (10 分間)

13:50 一般口頭発表 4 A 会場

セッション4A:5題 (A-17~A-21) 座長:加藤 靖正(奥羽大・歯・口腔機能分子生物)

A-17 KLK3 (PSA) 遺伝子座 super enhancer へのアンドロゲン受容体 (AR) の標的 DNA 配列非依存的な会合

○澤田 崇広^{1,2}, 西村 耕一^{1,2}, 金本 義明^{1,2}, 森 甚一^{1,2,3}, 加藤 茂明^{1,2,4}

¹医療創生大学院 生命理工学研究科,

²公益法人ときわ会先端医学研究センター, ³ときわ会常磐病院,

⁴福島医科大学医大学院

A-18 増殖選択圧下のがん細胞増殖における染色体不安定性の役割

○家村 顕自、田中 耕三

東北大加齢研・分子腫瘍

A-19 転写因子 GATA2 のヘテロ変異マウスは炎症反応と細菌排泄能の低下を示す
○高井 淳¹, 島田 昂志¹, 中村 正帆², James Douglas Engel³, 森口 尚¹
¹東北医薬大・医・医化学, ²東北医薬大・医・薬理学,
³Cell and Developmental Biology, University of Michigan Medical School

A-20 造血幹細胞における超硫黄分子の役割
○村上 昌平¹, Mingyue Zhao¹, 守田 匡伸², 松永 哲郎², 井田 智章²,
赤池 孝章², 本橋 ほづみ¹
¹東北大・加齢研・遺伝子発現制御
²東北大・院医・環境医学

A-21 HepG2 細胞における CLPX の欠損は脂肪酸β酸化を亢進する
○鈴木 亘¹, 久保田 美子¹, 金子 桐子¹, 古山 和道¹
¹岩手医大・生化学・分子医化学

13:50 一般口頭発表 4 B 会場

セッション 4B:4 題 (B-17 ~ B-20) 座長:伊東 健 (弘前大・院医・分子生体防御学)

B-17 Tctex-1 リン酸化を介した一次繊毛短縮と細胞増殖の分子制御機構
○斎藤 将樹¹, 阪路 健祐¹, Sara Ebrahimi Azar¹, 張替 康皓², 佐藤 岳哉¹
¹東北大・院医・分子薬理, ²東北大・医・分子薬理

B-18 細胞周期依存的な TANGO1 のリン酸化による分泌制御機構
○前田 深春¹, 小松 幸恵¹, 齋藤 康太¹
¹秋田大・院医・情報制御学・実験治療学

B-19 BEX2 は肝臓がんにおける静止期がん幹細胞維持分子である
○福士 大介^{1,2}, 西條 聡¹, 望月 麻衣¹, 藤盛 春菜¹, 小暮 高之², 片寄 友³,
佐藤 賢一², 山口 壹範¹, 安田 純¹, 玉井 恵一¹
¹宮城県立がんセンター研究所 がん幹細胞研究部東北医科薬科大学
²内科学第二 / ³肝胆膵外科

B-20 膵がん細胞におけるコアフコシル化糖鎖の重要性
○福田 友彦, 梁 彩霞, 伊左治 知弥, 宋 万里, 顧 建国
東北医科薬科大・薬・細胞制御学

14:50 休憩 (10 分間)

15:00 優秀論文賞・奨励賞 受賞者紹介 座長:松沢 厚

15:05 優秀論文賞受賞講演 1

難治性がんにおけるエンハンサーリモデリングがもたらす腫瘍幹細胞性の増強
○岡崎 慶斗
東北大学 加齢医学研究所 遺伝子発現制御分野

15:20 優秀論文賞受賞講演 2

オートファジーによる腸内常在菌に対する損傷応答制御機構の解明
○長井 広樹^{1,2}, 倉田 祥一郎¹, 矢野 環¹
¹東北大学 大学院薬学研究科 生命機能解析学分野,
²東北大学 学際科学フロンティア研究所

- 15:35 **奨励賞受賞講演**
ミトコンドリアをハブとした細胞内鉄動態の解析と疾患へのつながり
○田中 敦
山形大学 医学部 メディカルサイエンス推進研究所
- 15:50 **シンポジスト紹介 座長：松沢 厚**
- 15:55 **北海道支部シンポジウム 招待講演**
ゲートウェイ反射による組織特異的な炎症疾患の制御
○村上 正晃
北海道大学 遺伝子病制御研究所 分子神経免疫学
- 16:30 **休憩（15 分間）**
- 16:45 **特別講演 1**
脂質多様性（リポクオリティ）の生物学 /Biology of LipoQuality
○有田 誠
慶應義塾大学 薬学部 代謝生理化学講座
理化学研究所 生命医科学研究センター メタボローム研究チーム
横浜市立大学 大学院生命医科学研究科 代謝エピゲノム科学研究室
- 17:20 **特別講演 2**
多彩な生命活動を支えるタンパク質分解装置プロテアソームのバイオロジーと病態
○村田 茂穂
東京大学大学院薬学系研究科蛋白質代謝学
- 17:55 **閉会の挨拶（世話人 松沢 厚）**

ポスター発表

- P-1*** イヌ性フェロモン候補物質メチルパラベンの雌イヌの尿中動態と雄イヌに対する活性評価
○小野澤 麗, 上野山 怜子, 宮崎 珠子, 宮崎 雅雄
岩手大・農
- P-2*** ポリペプチド系抗菌薬による腎機能障害発症メカニズムの解明
○井上 綾, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学
- P-3*** アミノ酸飢餓応答に対する ABCF ファミリータンパク質の影響
○田頭 太郎^{1,2}, 葛西 秋宅², 尾崎 拓¹, 伊東 健²
¹岩手大・細胞生化学, ²弘前大・院医・分子生体防御学
- P-4*** ユビキチン化酵素 Roquin-2 による TAK1 活性調節機構とその酸化ストレス応答における役割
○小松 寛武, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学
- P-5*** Keap1 H₂O₂ センサーの機能と生理的重要性の解明
○矢口 菜穂子¹, 鈴木 隆史¹, 山本 雅之¹
¹東北大院・医・医化学
- P-6*** ショウジョウバエを用いた自然免疫の記憶のゲノム科学解析
○唐 暢, 岡森 千咲, 倉田 祥一郎, 布施 直之
東北大・院薬・生命
- P-7*** アルツハイマー病における脳内グルタチオンおよびアミノ酸代謝の検討
○古川 奈々花¹, 宇留野 晃^{1,2}, 齋藤 律水^{1,2}, 三枝 大輔², 斉藤 貴志³, 西道 隆臣⁴, 本橋 ほづみ⁵, 山本 雅之^{1,2}
¹東北大・医・医化学, ²東北大・東北メディカル・メガバンク・ゲノム解析部門,
³名古屋市大・医・認知症科学, ⁴理研・脳神経科学研究センター,
⁵東北大・加齢研・遺伝子発現制御
- P-8*** Split-TurboID-GFP を用いたミトコンドリア - 液胞膜間コンタクトサイト局在タンパク質の同定
○藤本 慎太郎¹, 尾野 雅哉², 吉丸 哲郎³, 片桐 豊雅³, 田村 康⁴
¹山形大学大学院・理工学研究科・理学専攻,
²国立がん研究センター・研究所・プロテオーム解析部門,
³徳島大学・先端酵素学研究所・ゲノム制御学分野, ⁴山形大学・理学部
- P-9*** ユビキチン化修飾を介した STK11/LKB1-AMPK 経路の新規制御機構の解析
○黒川 礼温, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学
- P-10*** Cytokine receptor-like factor 2 の機能獲得型変異による糖鎖修飾および局在の変化
○山本 理雄¹, 瀬川 良佑¹, 加藤 ひより¹, 平澤 典保¹
¹東北大・院薬・生活習慣病治療薬学
- P-11*** 低濃度メチル水銀によるセレノプロテイン P の Se-水銀化：セレン輸送・代謝経路の攪乱メカニズムとその意義
○工藤 琉那¹, 外山 喬士¹, 齋藤 芳郎¹
¹東北大・院薬・代謝制御薬学

- P-12*** 神経変性疾患治療のための新規パータナトス阻害剤の探索
○濱野 修平, 鈴木 碧, 浅井 雪乃, 平田 祐介, 野口 拓也, 松沢 厚
東北大・院薬・衛生化学
- P-13*** 放射線口腔粘膜炎に対する Nrf2 の防御機構
○若盛 隼^{1,2}, 田口 恵子¹, 大越 明², 香取 幸夫², 山本 雅之¹
¹東北大学 医学系研究科 医化学分野, ²東北大学 医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学
- P-14*** DNA 損傷応答における MDM2-p53 制御系の新規調節機構の解明
○島田 竜耶¹, 平田 祐介¹, 野口 拓也¹, 松沢 厚¹
¹東北大・院薬・衛生化学
- P-15*** 細胞間接着制御による腸管恒常性維持機構の解析
○小原 朋子, 倉田 祥一郎, 矢野 環
東北大・院薬・生命機能解析学分野
- P-16*** TSLP 産生を誘導する新規ステロイド化合物の作用機構の解析
○Wang Yu, 瀬川 良佑, 平澤 典保
東北大・院薬・生活習慣病治療薬学
- P-17*** インスリンによるセレノプロテイン P 発現制御機構の解析
○堀内 悠世¹, 星 尚志¹, 外山 喬士¹, 堤 良平¹, 斎藤 芳郎¹
¹東北大・院薬・代謝制御薬学
- P-18*** 腸管損傷応答における Immunoglobulin-like domain 因子群の機能解析
○須藤 結衣, 倉田 祥一郎, 矢野 環
東北大・院薬・生命機能解析学
- P-19*** GATA2 変異が引き起こす細胞機能の変化
○保坂 優奈¹, 長谷川 敦史¹, 清水 律子¹
¹東北大・院医・分子血液学分野
- P-20*** Distinct Regulations of HO-1 Gene Expression for Stress Response and Substrate Induction
○Anqi Zhang¹, Takafumi Suzuki¹, Saki Adachi¹, Eriko Naganuma¹, Tomonori Hosoya², Ken Itoh², Michael B Sporn³, Masayuki Yamamoto^{1,4,5}
¹Departments of Medical Biochemistry, Tohoku University Graduate School of Medicine, Japan.,
²Department of Stress Response Science, Hirosaki University Graduate School of Medicine, Japan.,
³Molecular and Systems Biology, Dartmouth Medical School, United States.,
⁴Tohoku Medical-Megabank Organization, Japan.,
⁵The Advanced Research Center for Innovations in Next-Generation Medicine (INGEM), Tohoku University, Japan.
- P-21*** 久慈産琥珀抽出物の抗アレルギー活性の謎に迫る
○田中 来実¹, 及川 和吉¹, 阿部 純平¹, 越野 広雪², 白井 誠之³, 木村 賢一¹
¹岩手大院・総合科学・農学, ²理研・CSSR, ³岩手大院・総合科学・理工
- P-22*** ダブルプレニル Ykt6 はリソソーム水解酵素の輸送を制御する
○坂田 菜摘¹, 白川 龍太郎¹, 後藤 孝太¹, Duc Anh Trinh¹, 堀内 久徳¹
¹東北大学・加齢医学研究研・基礎加齢研究分野
- P-23** Hsp15 の機能の解析
○中山 周哉¹, 栗田 大輔¹
¹弘前大・院農学生命科学・分子生物

- P-24 フォルマリン固定パラフィン包埋腫瘍検体のがん遺伝子パネル解析に対する頑健性**
 ○伊藤 信¹, 佐藤 郁郎², 望月 麻衣³, 山口 壹範¹, 玉井 恵一³, 湊 敬道⁴, 田沼 延公⁵, 島 礼⁵, 安田 純¹
¹宮城がん・研・発がん制御, ²宮城がん・病・病理, ³宮城がん・研・がん幹細胞,
⁴宮城がん・病・婦人科, ⁵宮城がん・研・がん薬物療法
- P-25 アトピー性皮膚炎に対する新規治療薬 AhR 阻害剤の探索**
 ○枝光 智大^{1,2}, 田口 恵子¹, 吉田 将人³, 土井 隆行⁴, 奥山 隆平², 山本 雅之¹
¹東北大・院医・医化学, ²信州大・院医・皮膚科学,
³筑波大・院数理物質・化学, ⁴東北大・院薬・反応制御化学
- P-26 TGF- β 誘導性 EMT における低分子量 G タンパク質 RhoQ の役割**
 佐藤 琴音¹, 野崎未紗², ○西塚 誠^{1,2}
¹弘大・農生, ²弘大院・地域共創
- P-27 マベガイ外套膜由来レクチン群のマトリックスタンパク質としての真珠バイオミネラリゼーション機能の多様性**
 ○小川 智久^{1,2}, 永沼 孝子^{2,3}, 尾定 誠⁴, 村本 光二²
¹東北大・院農・分子酵素, ²東北大・院生命・生命素子機能, ³東北生活文化大学・短期大学部,
⁴東北大・院農・水圏動物生理学
- P-28 Aldehyde reductase (Ak1a) 欠損マウスの胎仔および新生仔の発育障害の原因究明**
 石井 直樹, 本間 拓二郎, ○藤井 順逸
 山形大・院医・生化学分子生物学, Dep. Biochem. & Mol. Biol., Grad. Sch. of Med. Sci., Yamagata Univ.
- P-29 膵癌において Ral GTPase-activating protein(RalGAP) の発現低下は腫瘍形成や転移・浸潤能を促進する**
 ○吉町 信吾^{1,2,3}, 白川 龍太郎¹, 坂田 菜摘¹, 後藤 孝太¹, Duc Anh Trinh¹, 大塚 英郎², 海野 倫明², 堀内 久徳¹
¹東北大学・加齢医学研究研・基礎加齢研究分野,
²東北大学病院・消化器外科, ³仙台オープン病院・消化器外科

日本生化学会東北支部 第 87 回例会・シンポジウム プログラム

令和 3 年 5 月発行

<編集>

日本生化学会東北支部 第 87 回例会・シンポジウム実行委員会

世話人（実行委員長）：松沢 厚（東北大学大学院薬学研究科衛生化学分野 教授）

実行委員：野口 拓也（東北大学大学院薬学研究科衛生化学分野 准教授）

平田 祐介（東北大学大学院薬学研究科衛生化学分野 助教）